

腎泌尿器外科



診療科紹介 HP

ご挨拶

超高齢化社会において、泌尿器科の担う役割は大きくなっております。当院の腎泌尿器外科が取り扱う領域は広く、腎移植、排尿障害、尿路感染症、泌尿器科がんなどが含まれます。また副腎腫瘍、不妊症に関しても診療を行っております。

私たちはチームワークの充実・強化を進め、より安全で安心、信頼される腎泌尿器外科チーム医療を心掛けております。

おしっこが出づらい、おしっこが近い、血尿が出た、泌尿器科のがんが心配、男性機能に心配があるなどのお悩みのある方、ぜひ一度ご相談にお越しいただければ幸いです。



診療部長
菊地 栄次（主任教授）

診療科の特色

当科では泌尿器科癌（膀胱癌、腎盂・尿管癌、前立腺癌、腎癌、精巣腫瘍等）や腎不全を主に取り扱っています。また副腎腫瘍、不妊症に関しても診療を行っています。

主な対象疾患

- ◆泌尿器腫瘍（副腎腫瘍、腎腫瘍、腎盂・尿管腫瘍、前立腺腫瘍、膀胱腫瘍、精巣腫瘍）
- ◆先天性疾患（小児停留精巣、膀胱尿管逆流、真性包茎）
- ◆良性疾患（神経因性膀胱、過活動膀胱、前立腺肥大症、尿膜管疾患）
- ◆腎不全外科（腎移植）

1994年3月
慶應義塾大学医学部卒業
2001年9月
米国メモリアルスロンケタリング
癌センター泌尿器科リサーチフェロー
2009年4月
慶應義塾大学医学部泌尿器科専任講師
2017年11月
慶應義塾大学医学部泌尿器科准教授
2019年4月
聖マリアンナ医科大学腎泌尿器外科主任教授
専門領域：尿路上皮癌
各種ガイドライン委員や治験責任医師を歴任

お申込み・お問合せ

 聖マリアンナ医科大学病院
ST. MARIANNA UNIVERSITY HOSPITAL

 044-977-8111（代表）

紹介受付時間：平日 8：30～15：00
土曜 8：30～11：00

 044-975-0608

WEBでのお申込はこちら



 聖マリアンナ医科大学病院
患者さんの紹介について

お問い合わせ先：メディカルサポートセンター



診療の特徴

- 前立腺癌 → ・フュージョン生検
(前立腺の超音波画像と MRI 画像を重ね合わせて可視化し、
病変をターゲットにすることで可能になった画期的な技術)
・マイクロ波凝固による経皮的な前立腺癌局所治療
など新規診断/治療法を導入している
- 膀胱癌 → ・膀胱癌に対する治療を多数導入
・膀胱全摘術を多数施行
・免疫チェックポイント阻害薬や抗体薬物複合体を
含んだ新規薬物療法を提供
- 進行性腎細胞癌 → ・進行性腎細胞癌に対する分子標的療法
・免疫チェックポイント阻害薬を含んだ新規
薬物療法を提供

主な専門外来

完全予約制となっております

- ①**腎移植外来** … 腎移植を希望される方、および、腎移植を受けられた方
(レシピエント) の通院のための外来です。
腎臓を提供された方 (生体腎移植ドナーの方) の術後の定期
検診も行います。

外来日： **月** (午後) 腎移植に関する相談 (術前の検査など)
土 (第2,4週) (午前) 腎移植後の経過観察

- ②**膀胱腫瘍外来** … 膀胱腫瘍、上部尿路腫瘍 (腎盂・尿管癌) を中心に診療
しています。とくに手術後の経過観察、膀胱内注入な
外来日： **火** (午後) どの補助療法を行っています。

- ③**前立腺腫瘍外来** … 前立腺癌の画像精査、ホルモン療法を中心に診療を
おこなっております。さらに、前立腺全摘術後の経過
観察や化学療法においても当外来で診療を行なっ
ております。
外来日： **水** (午後)

- ④**腎腫瘍外来** … 腎細胞癌の診療を主に行っております。基本的に腎細胞
癌は抗癌剤・放射線が効きにくく、主な治療法は手
外来日： **金** (午後) 術と薬物治療になります。